

広島市植物公園 見どころ案内

早春の草花

セツブンソウやフクジュソウ、ユキワリイチゲといった早春の今の時期しか姿を見せない春の妖精たち(スプリングエフェラル)が林床一面に咲き誇っております。

カラコエの仲間

(ベンケイソウ科)

多肉植物の中でも色鮮やかな花を咲かせるものが多く、短日条件で開花するため、只今サボテン温室で花盛りを迎えております。形や咲き方も色とりどりで、新品種も咲き誇っております！

春をよぶラン展

臨時売店

園芸品種はもちろん、大温室の会場で御覧頂いた珍しい品種もよく販売されています。

[展示温室にて]

春をよぶラン展

～3/8(日)まで
毎年恒例の当園一大イベント！今年は「ランで飾る平和と復興～被爆70年を顧みて～」をテーマに、ランで表現しています。[大温室にて]

フラワーデザイン展

～3月5日(木)まで
例年春の訪れを感じさせる作品が多く出品されます。
共催：広島フラワーデザイン同好会
[展示資料館1階展示室にて]

ウメ・冬至(とうじ)と八重寒紅(やえかんこう) (バラ科)

中国原産の早咲き品種。冬至のころから、白い一重の花を咲かせるためこの名がつけました。只今満開です。対面にある早咲き紅梅品種‘八重寒紅(やえかんこう)’が追いかけるように競演して日本庭園をにぎわせています。

ヒゴツバキ(ツバキ科)

ヒゴツバキ系の園芸品種が厳冬期から咲いておりましたが、霜害のなくなるこの時期から、花卉の汚れも少なく、きれいに咲き始めました。

クリスマスローズ展

～3/8(日)まで
広島クリスマスローズ同好会会員の育成した見事な株を展示。期間中の土日には「実演会」も開催し、苗の販売もしています。

[屋外展示場にて]

クリスマスローズ

(キンポウゲ科)

白、緑、紅などバラエティーに富んだ園芸品種はベゴニア温室南面にて、野生種はロックガーデンにて御覧いただけます。

シナマンサク

(マンサク科)

中国原産。ねじれたリボンのような黄色い花卉の花が満開です。このほか赤やオレンジ、レモンイエローなど様々な花色の品種が咲いています。

ウメ園 (バラ科)

1月の紅冬至(こうとうじ)の開花を先駆けに、只今中段が見頃を迎えております。3/7～15の土日には梅見茶会を開催します。

